

Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

この件のお問い合わせは広報課へ
TEL : 092-606-0607
MAIL : kouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2026-022
4月21日～5月14日

国連活動の最前線で実力を試す

ベトナムでの「即戦力国際人材育成プログラム」参加報告

大学院 社会環境学専攻 2年の岩本開渡さんが、福岡県と国連ハビタット福岡本部が連携して実施した「即戦力国際人材育成プログラム」に、本学から初めて選出されました。

本プログラムは、福岡県内在住または県内の大学に通学する大学生・大学院生を対象とした高度な国際人材育成事業で、定員 10 名を超える応募者の中から、英語による書類選考と面接という厳しい審査を経て参加者が選抜されます。岩本さんはこの選考を突破し、国連の実務現場で自身の「実力」を試す貴重な機会を掴み取りました。国連ハビタットは、社会面でも環境面でも持続可能なまちづくりを推進し、全ての人々が適切な住まいを得ることができる世界の実現を目指している国連機関です。研修は 2026 年 2 月 23 日から 28 日までの 6 日間、ベトナムの農村地域において実施されました。

現地では、豪雨災害の影響を受ける貧困地域を訪問し、住民の生活や地域が抱える課題を目の当たりにしました。教室での学びだけでは得られない、「正解のない問い」に向き合いながら、事前研修で構想したプロジェクト案を、国連職員の指導のもと現場で検証・改善していく実践的な研修が行われました。

本プログラムの特徴は、単なる海外派遣や体験学習にとどまらず、予算管理やプロジェクトマネジメントなど、国連基準の厳格さが求められる点にあります。岩本さんにとって、こうしたシビアな環境に身を置くことは、自身の現在地を見つめ直し、国際社会で活躍することの厳しさと意義を強く実感する機会となりました。

今回の経験は、今後大学院で専門性を深めていく上で、学問と実務を結びつけ、グローバルな視点で社会課題に挑むための大きな礎となることが期待されます。



大学院修士課程社会環境学専攻 2年（参加時は 1 年）
岩本 開渡 さん（熊本県立人吉高校出身）



現地にて自治区議長らとの意見交換の様子



現地研修成果の最終発表



学長と事務局長に研修の報告